

寝屋川民報

議会版

発行
日本共産党
寝屋川市議員団
824-1181
(内線 2399)
FAX No. 824-7760
Email: jcpncc@cc-net.or.jp
No. 1922

田中 ひさ子
国松町10-36
☎823-1714

寺本 とも子
豊里町38-1-105
☎829-9424

中林 かずえ
宝町4-33
☎839-2289

中谷 光夫
高宮155-8
☎823-5947

松尾 信次
下木田町12-6
☎821-7427

投資的経費 前年比七割増に

2月16日、党議員団の予算要望への回答が市長よりありました。その際、「06年度当初予算主要事業概要」の説明がありました。

少している中で、投資的経費が前年度比16.2%と、大幅増になっています。

投資的経費約80億円には、香里園駅東地区再開発事業に44億6382億円、寝屋川市駅東地区再開発事業と寝屋南土地地区画整理

これらの事業で投資的経費の73%を占めています。

06年度市予算案 香里園駅東再開発に44億円

来年度予算案は、一般会計734億500万円、特別会計614億2900万円、合計で1348億3400万円。対前年度比5.5%の伸びとなっています。

萱島駅エレベーター設置 などの予算計上

一方、予算の中には日本共産党議員団が、これまで要望してきた、

一般会計予算(経費区分)

区分	平成18年度 予算額 (A)		対前年度	
	構成比	増減額	増減率	
1. 人件費	16,044,286	21.8	△ 835,353	△ 4.9
2. 物件費	7,756,574	10.6	△ 434,637	△ 5.3
3. 補助費等				
消防組合負担金	3,097,440	4.2	△ 61,819	△ 2.0
その他	2,391,062	3.3	△ 168,236	△ 6.6
小計	5,488,502	7.5	△ 230,055	△ 4.0
4. 扶助費	16,365,403	22.3	1,361,007	9.1
5. 投資的経費	8,001,534	10.9	3,244,358	68.2
6. 公債費				
元利償還金	6,632,377	9.0	192,163	2.8
一時借入金	41,906	0.1	△ 1,825	△ 4.2
小計	6,674,283	9.1	180,338	2.8
7. 積立金	3,435	0.0	△ 70,949	△ 95.4
8. 投資及び出資金	5,000	0.0	5,000	皆増
9. 貸付金	3,789,558	5.2	△ 70,440	△ 1.8
10. 維持補修費	374,923	0.5	△ 7,377	△ 1.9
11. 繰出金				
国民健康保険特会	2,523,784	3.4	115,166	4.8
公共下水道事業特会	3,255,432	4.4	△ 431,013	△ 11.7
駅前再開発事業特会	0	0.0	△ 3,980	皆減
公園墓地事業特会	108,036	0.2	△ 17,430	△ 13.9
老人保健医療特会	1,299,685	1.8	95,573	7.9
介護保険特会	1,614,565	2.2	124,792	8.4
小計	8,801,502	12.0	△ 116,892	△ 1.3
12. 予備費	100,000	0.1	0	0.0
計	13,074,418	17.8	△ 260,658	△ 2.0
合計	73,405,000	100.0	3,025,000	4.3



た、◎学校施設の老朽化対策および耐震補強工事、アスベスト対策工事費

◎浸水対策として中木田中学校校庭貯留浸透施設設置工事、木田小学校校庭貯留浸透施設実施計画設計委託費

◎萱島駅エレベーター設置

◎バスルート新設・ダウンクールの拡充などの予算が計上されています。

視界

地球規模での温暖化が加速し、アマゾンなどの密林地帯が将来砂漠化する。南極や北極地帯の氷山や凍土が溶けだし、海面が海岸を浸食し、島が海中に沈んでしまうなど、危機に瀕しているといわれています。

異常気象や異常現象は地球温暖化が一因ともいわれ、人類の存続の危機まで取り沙汰されている事態です▼私達人一人ひとりが温暖化を防ぐための手だてや知恵をだし合い、今ある自然を守り育て、自然環境を整えていくことも大切です▼しかし、個人の責任だけで温暖化を防ぎ、自然や緑をまもって行くことは困難でしょう▼市内寝屋川地区は、寝屋川の中でも唯一、緑が残っている地域です。ところが、この場所には、廃プラから排出される有害物質で環境破壊につながるとして住民が反対している、2つの廃プラ処理施設建設。一日数万台の通行量を見こした第2京阪国道の建設。さらには、第2京阪国道周辺の「乱開発を防ぐ」として区画整理という名の開発が計画されています。貴重な自然の緑をへらし、人工的な緑をつくりだすまちづくりは、「緑立つまち」ではなく「緑絶つまち」になってしまっているのではないのでしょうか。

介護保険 障害者施策 市民負担増やめよ

行政が公的責任はたせ

厚生協議会 松尾議員が指摘

十四日、市議会厚生常任委員会協議会がひらかれ、①高齢者保健福祉計画(素案)②障害者自立支援法について、市から説明がありました。

「高齢者保健福祉計画」(素案)について松尾議員は、「介護保険法の改悪を推進する立場にたっていること、公的なサービスを充実させ、行政の責任をしっかりと果たす立場にたっていない」と、計画の基本的な問題点を指摘しました。その上で、介護保険

料が三割から四割もの引き上げが見込まれている問題を指摘。市民生活が困難な中大幅な負担増をやめる

障害者自立支援法について、松尾議員は「部分的な改善がふくまれるが、基本的には国庫負担の削減に最大のネライがある。障害者とその家族に新たな負担と困難をもたらすもの」と指摘。

すばる北斗・あかつきひばり園 原則一割負担に

こと、国庫負担のひき上げをもとめるとともに、市として一般会計からのくり入れなどの措置をとること、低所得者への減免制度をつくること、などをもとめました。

とくに応能負担から応益負担への変更がサービスを多く必要とする重度障害者に重い負担となり、自立支援と逆行することを指摘しました。

(児童通園施設)も十月から、措置から契約へと制度変更され、原則一割負担になることなどが明らかにになりました。松尾議員は市独自の負担軽減をおこなうよう、もとめました。

三月予算議会 二月二十八日より開会

三月市議会定例会が二月二十八日よりはじまります。

三月議会は「予算議会」と呼ばれるように〇六年度の市予算を決める重要な議会です。

左記のとおり開かれる予定です。傍聴におこしください。

3月定例市議会日程 (案)

月日	曜	会 議	開会時間
2/23	木	議会運営委員会	10:00
28	火	本会議(付議事件即決)	10:00
3/01	水	本会議(市政運営方針)	10:00
09	木	本会議(代表質問)	10:00
10	金	本会議(代表質問)	10:00
14	火	本会議(代表質問)	10:00
15	水	厚生・文教常任委員会 (付託事件審査)	10:00
16	木	厚生・文教常任委員会 (付託事件審査)	10:00
20	月	議会運営委員会	10:00
22	水	総務・建水常任委員会 (付託事件審査)	10:00
23	木	総務・建水常任委員会 (付託事件審査)	10:00
27	月	議会運営委員会 本会議・最終日	9:30 10:00

議員日誌



寺本 とも子

私の市政相談所で週一回「なんでも相談会」を開いています。いまは確定申告の相談もあわせて行っています。相談に見えたお年寄り、高齢者控除廃止等で所得が少し増えただけで、課税世帯になりました。

「課税されるだけでなく、国保料や介護保険料にもはね返りますよ」ということ、これからどうやって生活していこう」と心配そうでした。こんな相談をお受けして市民の生活実態が見えてくるものです。

